

施策1-2-3 障がい者が地域で安心して暮らせるまちをつくります

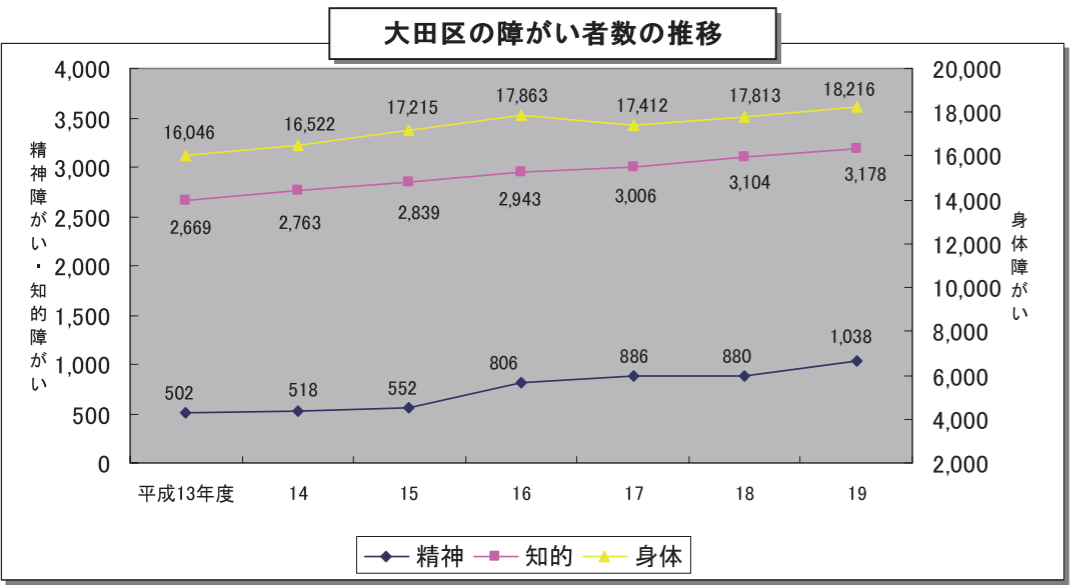
10年後のめざす姿

障がい者が、選択可能な量と質が確保された様々なサービスを、自らの希望により活用し、社会参加、就労しながら地域で自分らしく暮らしています。

施策の指標と目標値

モノサシ(指標)	現状	平成25年度	平成30年度
障害福祉サービス等利用者の満足度(実態調査)	60%	70%	80%
就労支援ネットワークからの年間就職者数	50人	70人	90人

- 現状と課題**
- 区内で身体障害者手帳、精神障害者保健福祉手帳、愛の手帳を所持している方が、年々増加するとともに、障がいの内容の多様化、重度化が進行
 - 区は、特別支援学校・学級の卒業生等の社会参加を進めるため通所施設・訓練事業や就労支援の充実を図り、社会福祉法人等の民間事業者も様々なサービスを展開
 - しかし、障がい者やその家族がそれぞれの特性にあわせて選べる、良質で十分なサービス(事業)や社会資源の整備は十分とはいえない
 - 障がい者一人ひとりの人権を尊重し、自らの選択と参画で、自分らしく暮らし続けるために、サービス提供基盤、地域での支えあいの仕組み、働くための環境や総合的な支援体制の整備が求められている



注：精神障がいとは各年度内の手帳交付者数、知的障がい、身体障がいとは各年度末の手帳所持者数
 出典：大田区の数字、大田区政ファイル

施策の方向性と主な事業

① 障がい者を支える仕組みづくり

- ・ 地域自立支援ネットワークの構築
- ・ 療育相談、教育、施設等の連携促進
- ・ ボランティア相談体制充実

支援協議会など障がい者を支えるネットワーク
 教育、施設等の連携促進
 アや人材の育成など地域での支援体制や実

(仮称)障害者総合サポートセンターの設置
 ◇障がい者に対する機能
 ・基本
 ◇地域自立支援協議会等との連携

(児)の相談や就労支援などを総合的にサポートを備えたセンターを開設
 計画策定、調査、基本設計、実施設計、工事支援協議会等との連携



② 障がい者が地域で自立して暮らすための支援の充実

- ・ 地域生活支援、通所・就労支援等事業の充実
- ・ 精神障がい者や親なき後の障がい者のための施設・環境整備

就労支援の充実

- ◇多様な障がいに対応した就労相談の推進
- ◇就労の促進、定着支援
- ◇就労支援ネットワーク構築
- ◇地域自立支援協議会等との連携

地域生活移行支援(グループホーム等)の充実

- ◇親なき後の障がい者や介護者の高齢化・疾病時の障がい者の居住の場の確保
- ◇グループホーム、ケアホーム整備支援
- ◇自立生活訓練や生活支援の場の整備
- ◇地域生活移行支援コーディネート体制の整備



③ 参加・交流の促進

- ・ 地域で活動する区民とのふれあい・交流や、障がい者の地域活動参画を活性化
- ・ 障がいについての相互理解の促進、支援の輪を拡大
- ・ 心のバリアフリーの推進

ふれあい広場事業の充実

- ◇新方式の「しょうがい者の日のつどい」の検討・開催
- ◇福祉施設まつりの実施
- ◇障害者福祉強調月間の実施
- ◇(仮称)障害者総合サポートセンター交流事業の実施



施策1-2-4 生きがいと誇りをもって暮らせるまちをつくり ます

10年後のめざす姿

- ・ 区民が、身近な地域で、学習・スポーツ・文化活動などに参加しています。
- ・ 区民が、学習やスポーツ活動の成果を地域社会に還元しています。

施策の指標と目標値

モノサシ(指標)	現状	平成 25 年度	平成 30 年度
社会教育事業参加者の満足度 (参加者アンケート)	—	75%	80%
週 1 回以上スポーツ活動をしている区民の割合 (世論調査)	36.6%	45%	50%
ボランティア活動に参加している区民の割合 (世論調査)	8.9% (平成 18 年度)	15%	30%

現状と課題

- 今後の学習・スポーツ活動の支援にあたっては、区民が自主的に企画運営する講座の支援に力を入れていくことが必要
- スポーツ振興にあたっては、身近な場所でのスポーツを楽しめるように、スポーツ活動のグループ育成が求められている
- 学習やスポーツ活動を通じて学んだ成果を地域に活かすために、自主講座やボランティア活動につなげていくためのコーディネート機能を強化することが必要



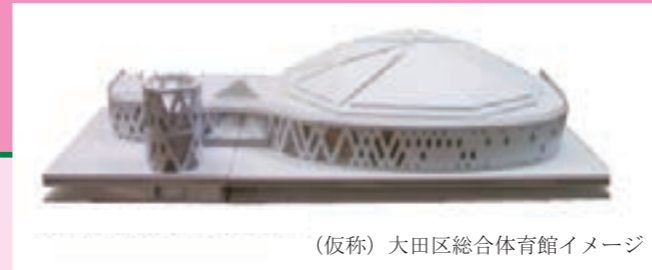
施策の 方向性と主な事業

① 区民の主体的な学習・スポーツ活動の仕組みづくり

- ・ 誰もが気軽に文化・スポーツ活動に参加する機会づくり
- ・ 区民の生きがいと充実した生活を支援
- ・ 活動を通して人と人が生き生きとつながる仕組みづくり

生涯学習情報の提供、相談事業の充実

地域スポーツの振興



(仮称) 大田区総合体育館イメージ

② 学びの成果を活かした支えあいの地域づくり

- ・ 豊富な経験やスキルを持った区民や団体が、学びの成果を発揮し、地域に貢献できる環境づくり
- ・ 人材や団体を育成し、永続的な支えあいの地域づくり

生涯学習リーダーの育成

- ◇生涯学習リーダーの育成
 - ・ 生涯学習プランナー講座の実施
 - ・ コーディネーター養成講座の実施
- ◇区民の主体的学習の支援
 - ・ 区民参加型企画運営講座の開催
 - ・ 区民による自主講座等の開設支援
- ◇地域スポーツリーダーの育成
 - ・ 地域スポーツリーダー講座の実施
 - ・ 地域スポーツクラブの運営支援
- ◇青少年リーダー講習会の実施
- ◇地域活動ステップアップ講座の実施

(仮称)おおたコミュニティカレッジの開校(再掲)

③ 学習・スポーツ活動の環境整備

- ・ 図書館や体育館等の施設の整備の推進
- ・ 身近な地域での活動に区の施設を活用
- ・ 生涯学習の拠点や利用しやすい環境の整備

生涯学習センターの整備
 ◇生涯学習・スポーツ活動等の情報提供とト機能を持つ生涯学習センターの整備
 ◇センターを拠点とした生涯学習リーダー・スポーツリーダー間の情報の共有化、ネットワーク化による生涯学習・スポーツ活動の推進
 ◇区民との協働に

スポーツ施設の整備(大田区総合体育館の整備)
 ◇「みるス基本コン拠点整備」をセプトとした、区民の生涯スポーツの
 ・21年度 建設工事着工
 ・23年度 竣工

図書館の改築・改修
 ◇地域特性を活かした情報拠点として施設機能を向上
 ・入新井図書館の改築(23年度開設)
 ・図書館の改築・改修の検討・推進

④ 文化を大切にするまちづくり

- ・ 郷土博物館や「大森 海苔のふるさと館」などを活用した大田区の歴史・文化の継承
- ・ 歴史・文化を次代につなげる人材や団体の支援
- ・ 大田区の文化を広く区民で共有

馬込文士村資料の活用

- ◇郷土博物館の馬込文士村展示リニューアル
- ◇馬込文士村関連資料の整理
- ◇大田区の歴史・文化の継承や観光資源として活用

